

＜他者＞を楽しみ続ける国語科授業
－「対象の論理」と「主体の論理」を切り口として－

1 国語科における＜他者＞を楽しみ続ける姿

2 授業づくりについて

(1) 「対象の論理」と「主体の論理」とは

